

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-------------------|---|--------------|
| ○事業所名 | 多機能事業所北ゼミ(児童発達支援) | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2025年 1月 3日 | | 2025年 3月 3日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 5 | (回答者数) 3 |
| ○従業者評価実施期間 | 2025年 1月 3日 | | 2025年 1月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 8 | (回答者数) 8 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 3月 3日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|---|
| 1 | 個別支援を重視しており、児童や保護者のニーズに応じた活動を行うことを心がけている。 | 個別支援を重視しているため、個々の職員の専門性の向上に関わる研修を積極的に行っている。 | 大学教員など専門家を招いた研修を定期的に行っているが、保護者のニーズを確認した上で、保護者の研修機会を積極的に設けていきたい。 |
| 2 | 保護者に対して、子育てへの困り感に対して丁寧に聞き取りや助言をしている。 | 事業所内では、1ヶ月～半年程度の間隔で定期的に面談をしたり、電話や公式LINEでこまめに情報交換をしている。 | 定期的に研修を行い、職員のスキルアップの機会を設けている。 |
| 3 | | | |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|------------------------|
| 1 | 毎回活動の様子を保護者に写真やメール等で共有しているが、学校や保育所に加え、地域の活動などに参加している際の支援についても進めていく必要がある。 | 繊細なお子さんも多く通所されているため、地域の活動に積極的に参加することに消極的なお子さんが多い。今後、お子さんの成長に応じて、対応できる準備を継続する。 | 地域との積極的な連携を行うことが必要である。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |